

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年3月11日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	洗濯廃液系現場監視盤用計算機の点検時、保守用フロッピーディスク装置の動作不良を確認した。当該装置を修理。	
2	1号機	洗濯廃液系保守ツール用計算機の点検時、電源スイッチの破損を確認した。当該スイッチを修理。	
3	1号機	高圧炉心スプレイ冷却中間ループ系放射線モニタ記録計の動作不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
4	1号機	タービン建屋1階(管理区域)の凝縮水排水装置および前後配管が詰まり気味であることを確認した。当該装置および配管を点検・清掃。	
5	2号機	原子炉建屋付属棟1階(管理区域)の所内蒸気戻り系ストレーナドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	5号機	計装用圧縮空気系除湿装置(A)の異常を示す警報が発生し、自動停止したことを確認した。予備機である除湿装置(B)の自動起動を確認済み。当該装置を点検・修理。	